



2026年3月31日

各 位

会 社 名 ネットイヤーグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 廣 中 龍 蔵
(コード番号：3622 東証グロース)
問 い 合 せ 先 財務経理部長 土 部 大 章
(TEL. 03-6369-0550)

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更承認及び 「上場維持基準の適合に向けた計画」の撤回に関するお知らせ

当社は、本日、株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）より、東証スタンダード市場への市場区分変更の承認を受けました。これにより、2026年4月7日をもちまして、当社株式の東証における市場区分が東証グロース市場から東証スタンダード市場へ変更されることとなりましたので、お知らせいたします。

また、当社は2023年5月31日に東証グロース市場の上場維持基準への適合に向けた計画（以下、「適合計画」）を提出した後、各事業年度末における適合計画の進捗状況を開示してまいりましたが、本市場区分の変更の承認に伴い、本日付で適合計画を撤回いたします。

当社は「ビジネスの未来をデジタルで創る、ビジネスの未来をユーザーと創る」という企業理念のもと、戦略立案からUXデザイン、システム開発に至るまで、企業のデジタルマーケティングを包括的に支援すべく、専門性の高いサービスの提供に努めてまいりました。また、さらなる事業基盤の強化を目的として、2019年に株式会社NTTデータとの資本業務提携を行い、同社グループのリソースを活用した大規模案件への対応や技術連携を積極的に推進してまいりました。

こうした取り組みに加え、デジタルマーケティング市場の拡大とともに、多様な業界における顧客接点のデジタル化を支援し、当社の業績は着実に進展いたしました。現在は、デジタルメディアの制作支援に留まらず、データ活用やマーケティングオートメーションの導入支援など、より高付加価値なコンサルティング/ソリューション提供領域へと事業を拡大し、強固な収益基盤の構築を実現しております。

このような事業状況の変化に対して、当社が中長期的な成長と企業価値のさらなる向上を実現するためには、これまで以上に高い水準でのガバナンス体制の整備と、上場企業としての社会的信頼性の向上が不可欠であると認識しております。このたびの東証スタンダード市場への市場区分変更を第二の創業とも言える重要な契機と捉え、社会的責任を果たしつつ、経営体制の高度化をより一層進めてまいります。これにより、持続的な成長と企業価値向上を図り、株主の皆様を始めステイクホルダーの皆様への負託に応えてまいります。

これまでの皆様のご支援ならびにご厚誼に改めて深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

なお、東証スタンダード市場への上場市場区分変更に関する詳細につきましては、日本取引所グループホームページ (<https://www.jpx.co.jp/>) をご覧ください。

以 上